

委員会活動から

有資格者増強委員会(北海道技術士センター)

【第二次試験受験対策講習会(6月3日開催)】

【第一次試験対策講習会(6月24日開催)】

今年度の技術士試験受験対策講習会として、第二次試験の20部門および総合技術監理部門ともに6月3日(土)～北海道建設会館、第一次試験は6月24日(土)～北海道建設会館で実施します。

本稿が掲載される頃は、既に第二次・第一次試験受験対策講習会の何れもは終わっていることと思います。その結果報告は次号に譲ることとし、本稿ではこれら講習会の実施要領の紹介を致します。また、5月12日(金)に実施した第1回第二次試験対策委員会活動についてもご報告いたします。

1. 第二次試験対策講習会実施要領

(1) 20部門受験対策講習会

ここ2ヶ年は参加者が少なく、「経験論文の添削指導」のみとしていましたが、今年度は講習会を復活することとしました。また、経験論文の添削指導については、これまで講習会開催以降に実施していましたが、ここ2ヶ年の経験を踏まえ4月から受付を開始しました。これにより、講習会の開催前に添削を受けた方は、早くからの添削実施により論文の完成度が高まるとともに、添削結果を講習会において「論文の書き方」などを再確認できるものとなります。

本年1月末に日本技術士会ホームページ発表によれば次年度から試験方法が変わるようであり、平成12年度に改正、平成15年度から本格運用開始となったこれまでの試験方法は今年度が最後の運用となります。従来では筆記試験における経験論文のウエイトが高かったものが、次年度以降の試験方法によると筆記試験時では経験論文の記述が無くなるようです。その分、筆記試験における他項目での試験問題の難易度が向上することが予想されております。こうした背景もあって、今回20部門の講習会受

講申し込み状況は順調であり、当初計画通りに実施できそうです。

講習会では、6名の委員会以外の技術士と12名の委員会メンバーの計18名講師により、「技術士論文の書き方、制度改正について」に始まり、「一般問題(II-1、II-2)」、午後からは専門分野ごとに分かれて実施する予定です。

(2) 総合技術監理部門の受験対策講習会

総合技術監理部門の講習会は、今年度で3回目を迎えます。講習会では、委員会メンバーの中から最新合格者を含めた2名の講師により、「合格の体験談」、「勉強の進め方」などについて筆記試験対策はもとより口頭試験へのアドバイスを予定しています。昨年度の総合技術監理部門の出題は、これまでにない内容であり、戸惑った受験者も多かったかと思えます。こうした出題に対してもどのように対応すべきかなど、実体験に基づいた貴重な講習になるものと考えております。

2. 技術士第二次試験対策(第1回委員会の議事録)

(1)実施月日: 5月12日(金) 18:30～21:00

(2)場 所: KKR 札幌

★出席者:

近藤、大井、久保、黒沢、星野、
林(克)、斧、赤松 以上 9名

★議 題

①H18年度第二次試験受験対策講習会の準備確認

②その他

(文責: 黒沢 弘行)

3. 技術士第一次試験対策分科会

技術士制度の改正により、技術士の受験資格として、技術士第一次試験の合格が義務づけられています。しかし平成17年度における全国の技術士第一次試験の対受験者合格率をみると、27.5%と大変厳しい状況にあります。

当センターでは、道内における合格者の増加を目指して、技術士第一次試験受験講習会を開催しており、今年度で5回目になります。

本講習では、より多くの方に合格していただくよう、すべての科目でオリジナル演習問題を作成し、実践に近い形での講習を実施する予定です。

(1) 開催日時等

日 時：平成18年6月24日(土)

時 間：9:30~16:00 (受付9:00~)

場 所：北海道建設会館9F大ホール

(札幌市中央区北4条西3丁目)

受講料：8,000円 (学生のみ5,000円)

(2) 講習内容 (予定)

- ・技術士制度改正の概要、最近の動向について
- ・基礎・適性科目の演習と解答解説
- ・専門科目の演習と解答解説

(3) 開催予定部門 (専門科目)

建設部門・農業部門・上下水道部門・応用理学部門・環境部門の5部門

本講習会により合格へのノウハウを会得し、見事合格への栄冠を獲得されますようお願い申し上げます。

なお、今回の申込み受付は終了いたしました。次号で講習会の状況報告をいたします。

(文責：中山 亮)